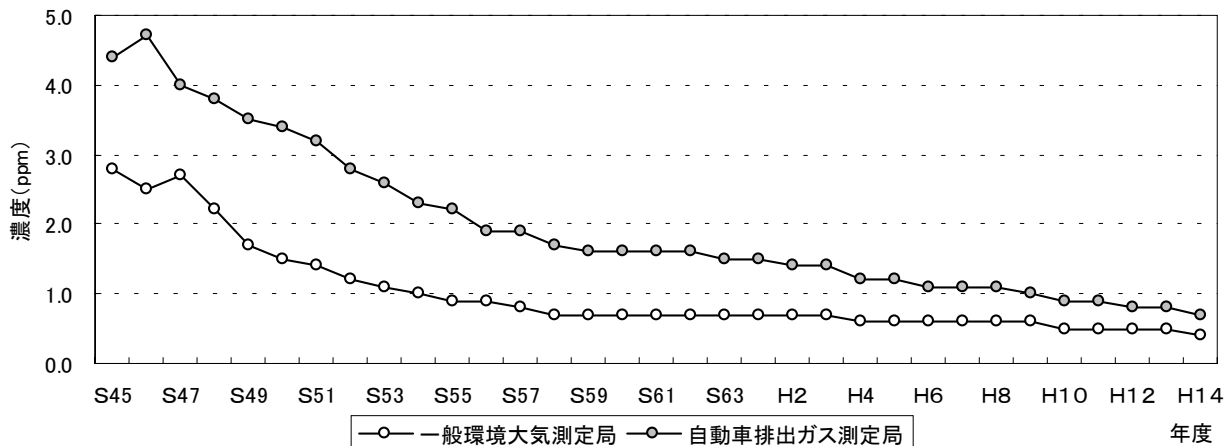


### 5. 一酸化炭素 (CO)

平成14年度の一酸化炭素の有効測定局数は、435局(一般局:126局、自排局:309局)であった。長期的評価では、すべての測定局において環境基準を達成しており、近年良好な状況が続いている。また、年平均値は、昭和40、50年代に比べ著しく改善し、近年も漸減傾向にある(図5)。



		S45	S46	S47	S48	S49	S50	S51	S52	S53	S54	S55
一般環境大気測定局	年平均	2.8	2.5	2.7	2.2	1.7	1.5	1.4	1.2	1.1	1	0.9
	局数	6	7	38	70	99	128	151	163	185	200	205
自動車排出ガス測定局	年平均	4.4	4.7	4	3.8	3.5	3.4	3.2	2.8	2.6	2.3	2.2
	局数	7	22	95	149	195	257	283	287	296	322	334

		S56	S57	S58	S59	S60	S61	S62	S63	H1	H2	H3
一般環境大気測定局	年平均	0.9	0.8	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7
	局数	200	205	189	193	191	191	187	187	189	186	190
自動車排出ガス測定局	年平均	1.9	1.9	1.7	1.6	1.6	1.6	1.6	1.5	1.5	1.4	1.4
	局数	282	304	297	300	299	299	304	301	305	311	314

		H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14
一般環境大気測定局	年平均	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.5	0.5	0.5	0.5	0.4
	局数	195	187	183	185	184	150	145	138	134	131	126
自動車排出ガス測定局	年平均	1.2	1.2	1.1	1.1	1.1	1	0.9	0.9	0.8	0.8	0.7
	局数	317	328	339	343	342	329	327	319	314	312	309

図5 一酸化炭素濃度の年平均値の推移